

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	大月市	9,121,000	9,121,000	総事業費 10,522,108

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市	
交付金事業実施場所	山梨県大月市駒橋一丁目5番1号		
交付金事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに、施設の機能充実や維持を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、以下の事業を実施します。</p> <p>事業内訳                      臨時職員賃金及び通勤費（6名×11カ月）臨時従事員賃金及び通勤費（1名×11カ月）                      光熱水費（上・下水道×10カ月）清掃業務委託（11カ月）</p>		
総事業費	10,522,108	交付金充当額	9,121,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	9,121,000
交付金事業の成果目標	<p>大月市には大月短期大学、都留高等学校など教育施設が多くある中、本図書館は、児童・生徒はもとより乳幼児から高齢者まで多くの市民に利用されております。また、市外在住者の利用も多く、本市のみならず、山梨県富士北麓・東部地域における教育文化の欠かすことができない拠点施設となっております。</p> <p>今後も適切な人員を雇用すると共に、快適な空間を提供するための維持管理経費に交付金を活用することで、市民など利用者の要望に応えられる行政サービスの提供が期待でき、住民福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>図書館の平成27年度の利用者数は69,671人でしたが、平成28年度は、前年度比2%増の71,064人を成果指標として設定します。</p>		

交付金事業の 成果及び評価	<p>本交付金の活用により、臨時職員（6名）及び臨時従事員（1名）の賃金と光熱水費（上・下水道）、清掃業務委託費を確保することができました。これらにより、賃金職員を安定して雇用することができ、サービスの質を維持することができました。また、清掃業務で館内を清潔に保つことにより、市内外の人々が利用しやすい環境を整えることができました。</p> <p>利用者については、27年度69,671人だったのに対して、28年度は68,885人でした。減少した原因としては、館内の機材入れ替え等による閉館日が、27年度と比較して10日間多かったことが大きな要因であると考えます。</p> <p>28年度の1日の平均入館者数は249人であるため、通常通り開館できたと仮定した場合には、27年度の実績を上回っていたことが想定されます。</p> <p>28年度は成果指標を達成できなかったものの、これらの状況を考慮すると、一定程度の成果があったと評価できます。</p> <p>今後は館内でのイベントやPR活動を充実させ、入館者の増加を図ります。</p>
------------------	--

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
臨時職員、臨時従事員人件費	雇用	-	8,904,510
上下水道使用料	随意契約（競合他社なし）	東部広域水道企業団	310,798
清掃業務委託	随意契約（見積り合せ）	株式会社 共和産業	1,306,800
計			10,522,108
成果及び評価に係る第三者機関等の 活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33